

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 哲学・倫理学専攻)

(科目 英語)

英語で書かれた哲学的文章の意味を把握する力を問う問題である。議論の展開をつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。

出題の意図

(指定言語)

(専攻・分野 美学美術史学専攻・美学美術史学分野)

(科目 英語)

設問 英文和訳問題

英語で記述された美学美術史学分野に関する比較的長文を課題とし、複数箇所の和訳を通じて読解能力を測る問題である。評価に際しては、単語や表現の逐語的理解にとどまらず、文章全体の構成および論旨を正確に把握できるかが重視される。そのためには、修士課程の水準にふさわしい専門的基礎知識を備えていることが前提であり、とりわけ当該分野における主要概念や研究史を適切に理解していることが求められる。あわせて、十分な語彙力を有し、複雑な文法構造を含む箇所についても正確に構文を解析できる能力が問われている。さらに、未知の語彙や表現に直面した場合には、辞書を活用し、文脈に即した意味を導き出し、専門的知識に照らして妥当な訳出を行う力が期待される。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 西洋史学)

(科目 英語)

設問 1. 読解問題

西洋史学分野に関する英語の学術的な文章を把握し、それを日本語で表現する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確に把握し、さらに扱われている内容の時代性や地域性を歴史的に理解することが求められる。時代錯誤的ではない適切な訳語の選定を行い、正確に日本語に訳すことができる知識の有無も問われている。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測する力も問われる。

設問 2. 読解問題

設問 1 とは異なるトピック／時代を扱う英語の学術的な文章を把握し、それを日本語で表現する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確に把握し、さらに扱われている内容の時代性や地域性を歴史的に理解することが求められる。時代錯誤的ではない適切な訳語の選定を行い、正確に日本語に訳すことができる知識の有無も問われている。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測する力も問われる。

出題の意図

(指定言語)

(専攻・分野 史学専攻民族学考古学分野)

(科目 英語)

設問. 読解問題

英語の比較的長い文章の大意を把握する力を問う問題である。限られた時間のなかで、文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、**指定言語**)

(専攻・分野：中国文学専攻)

(科目：指定言語)

設問1 読解問題

現代中国語の文学作品を読み、正確で自然な日本語に訳す能力を問う問題である。修士レベルで求められる語学力、具体的には文章全体の構成を理解した上で、文中の語句の意味及び用法を正しく理解する中国語の文法力や文学作品特有の修辞技法などに対する高度な読解力・理解力が問われている。

設問2 読解問題

中国語の古典作品を読み、正確で自然な日本語に訳す能力を問う問題である。修士レベルで求められる語学力、具体的には、文章全体の構成を理解した上で、中国語の古典作品を読解する際に求められる文法力・語彙力が問われている。さらに、中国古典文学における幅広い背景知識を持ち合わせているかという点も出題文を日本語に訳すための条件となる。

出題の意図

(指定言語)

(専攻・分野 英米文学専攻)

(科目 英語)

本試験は、英米文学専攻において研究を遂行するために必要な英語および日本語の運用能力の有無を確認することを目的としています。初見で文章の意味が取れるか、かつそれを的確に訳することができるかを、英文和訳および和文英訳を通して示していただきます。

出題の意図

(選択言語、専門科目、○指定言語)

(専攻・分野 独文学)

(科目 独語)

設問 1. 読解問題

ドイツ語の比較的長い文章の大意を把握する力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現であっても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測してゆく力も問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語) 修士課程

(専攻・分野 仏文学)

(科目 フランス語)

設問Ⅰ．読解問題

フランス語の読解力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現があっても、主題や展開を読み取る力も問われている。

設問Ⅱ．読解問題

フランス語の読解力を問う問題である。文章全体の流れをつかむためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、知らない単語や表現があっても、論理的に意味を推測してゆく力も問われている。

設問Ⅲ．作文問題

フランス語の作文力を問う問題である。修士レベルで求められる必要十分な語彙を運用しつつ、基本的な文法をふまえて文章を正しく構築し、フランス語で意図を伝達する力があるかどうか問われている。

出題の意図

(選択言語、専門科目、**指定言語**)

(専攻・分野 図書館・情報学専攻 図書館・情報学分野)

(科目 英語)

図書館・情報学の基本的なテーマを扱う 90 語程度の英語の文章を理解し、それを日本語に翻訳する力を問う問題である。文章を理解するためには、図書館・情報学における基本的な概念を理解していることに加えて、修士レベルで求められる語彙力と共に、構文を正確に捉える力が求められる。さらに、知らない単語や表現についても、前後の文脈や全体の流れから意味を推測し、日本語として意味が通る文章で表現する力も問われている。文章は提示された 3 題のうち 2 題を選択して解答することが求められる。

出題の意図

(選択言語、専門科目、指定言語)

(専攻・分野 美学美術史学専攻・アートマネジメント分野)

(科目 英語)

英語の比較的長い文章の読解力を問う問題である。文章全体を正確に把握するためには、修士レベルで求められる十分な語彙力に加え、やや高度な文法内容を含む箇所であっても構文を正確にとらえる力が求められる。加えて、英語の専門用語を日本語の的確な専門用語に訳す力も問われている。